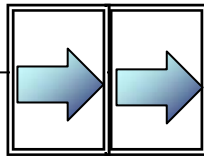


経済フローチャート

～日本経済の現状と6ヶ月見通し（1月7日時点）～

国内景況感

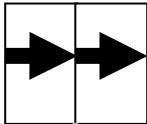
急減が続いていた住宅投資は、足元で落ち込みに歯止めがかかりつつある。しかし、海外経済の減速に伴って輸出と生産が足元でやや減速しているほか、設備投資も伸びが鈍化している。当面、景気の回復ペースは緩やかなものにとどまるだろう。



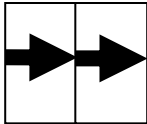
現状 6ヶ月後

(2008年1-3月期) (2008年7-9月期)

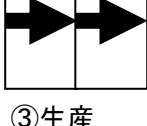
①世界経済



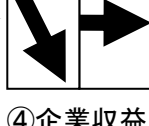
②輸出



③生産



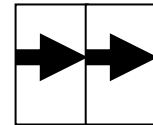
④企業収益



⑤設備投資



⑨公共投資



国内需要

③生産

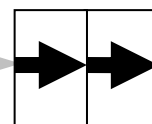
④企業収益

⑤設備投資

⑨公共投資

国内需要

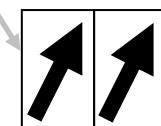
⑦個人消費



⑥雇用・賃金



⑧住宅投資



⑩物価



(注) 矢印の方向は、当該時点でのモメンタム（景気の勢いが前期より高まる場合は \nearrow 、減速する場合は \searrow ）を示す。

	コメント
①世界経済	<ul style="list-style-type: none"> ・世界景気の本テンタムは、サブプライム問題に端を発する金融市場混乱の影響により減速するとみられるものの、新興国の高い成長等により急失速の可能性は低い。 ・米国経済は2008年前半にエネルギー・原材料価格の上昇による消費・投資の鈍化、住宅投資の低迷が続き、潜在成長率を下回ると予想される。年後半も住宅投資の下げ止まりによって一時的に成長ペースが高まる可能性があるが、住宅価格下落による個人消費の抑制、ハイテク需要の鈍化によって、潜在成長率を下回る成長が見込まれる。 ・ユーロ圏経済は、金融市場の混乱、ユーロ高を受け潜在成長率程度の成長が続くと予想される。 ・アジア経済はハイテク需要の拡大や中国の好調持続を背景に高成長を維持するも、世界的な成長ペース鈍化の影響を受け小幅鈍化が見込まれる。
②輸出	米国経済の減速を背景に輸出の伸びは鈍化すると予想する。ただし、インフラ整備が進む中国やASEANなどアジア向け輸出や、資源価格高騰に伴い購買力が高まっている新興国向け輸出は高い伸びが続こう。また、北京オリンピック開催を背景にIT関連財の需要が高まり、輸出の下支えとなることで、輸出の増加基調は続こう。
③生産	IT部門の在庫調整終了に伴って生産は回復しているが、輸出が若干減速していることや建設財の在庫調整などの要因から、伸び率はやや鈍化している。先行きについても、北京オリンピックという需要期を前にした増産が予想されることもあって増加傾向が続くが、回復ペースは緩やかなものにとどまるだろう。
④企業収益	原材料高を価格に転嫁できていないことから、中小企業を中心として企業収益は伸びが鈍化している。今後も基調としては増収増益傾向で推移する可能性が高いが、増益幅は小幅なものにとどまるだろう。
⑤設備投資	企業収益や稼働率が高水準となっていることから、更新投資・能力増強投資とも好調で、機械投資は増加基調が続く。しかし、改正建築基準法の施行に伴う混乱により建設投資が落ち込むとみられ、設備投資全体では伸びが鈍化する見込み。
⑥雇用・賃金	原材料価格の高騰に伴い中小企業を中心に収益環境が悪化していることや、景気の回復力が弱いことを背景に雇用環境の改善には一服感がみられる。ただし、企業の人手不足感が強いことや、景気回復の持続を背景に雇用者数の緩やかな増加は続くだろう。このため、労働市場の逼迫感が徐々に高まり、賃金にも回復感が始まるよう。
⑦個人消費	雇用・所得環境の緩やかな改善が続くことが個人消費を下支えするものの、石油製品価格が高止まりしていることや株価が不安定な動きとなっていることなども勘案すると、個人消費の回復ペースは緩やかなものとなる見込みである。
⑧住宅投資	改正建築基準法の施行に伴って07年後半に激減していたが、足元では落ち込みに歯止めがかかりつつある。今後も緩やかに持ち直すだろう。もっとも、建築確認の判定員不足などの要因から、法改正前の水準に戻るには時間がかかるとみられる。
⑨公共投資	公共投資は減少基調で推移しており、08年度の政府予算案による公共事業関係費も前年度比▲3.1%となった。公共投資は引き続き減少トレンドが続くと考えられる。
⑩物価	石油製品価格の上昇等により、消費者物価指数は足元でプラス圏に浮上している。先行きについても原油価格高騰の影響がさらに強まることから伸び率を高める可能性が高い。もっとも、石油製品以外は低迷が続いており、基調としての物価上昇圧力は軽微なものにとどまっている。